

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	2年次・前期・A群
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科
英語演習 (Language Laboratory)	担当教員	嵯峨原 昭次(Sagahara, Shoji) 松元 貴子(Matsumoto, Takako)
	教員室	図書館2階(tel.42-9062) 非常勤講師室(内線2167)
	E-Mail	sagahara@kagoshima-ct.ac.jp tako1116@ezweb.ne.jp takakom116@hotmail.co.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義・演習 / 履修単位 / 1単位	
週あたりの学習時間と回数	授業(100分)×15回	
〔本科目の目標〕 LL教室で専用の機材を活用して、発音・スピーチ・リスニングの演習を通して、英語を聞き取り、話す基本的な能力を育成する。		
〔本科目の位置付け〕 1年次の英語演習 で習得した英語発音(ハミング8メソッド)を復習し正しい英語発音を持続させながら、リスニング能力・スピーキング能力を更に向上させて、3年次の英語演習 につなげる。		
〔学習上の留意点〕 1年次の英語演習 で習得したハミング8メソッドの練習を続けること。 発音実践テストは評価が高いため真剣に取り組むこと。 リスニングの問題集を利用して演習すること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1) 前期中間試験まで Pronunciation(Step6-8)の総復習 Speech(Short Speech) Listening 表現 - 前期中間試験 -	1 3 2	Step6「音の動き」が発音できる。Step7「音の変化」が発音できる。Step8「音の強弱」が発音できる。 題目を与えられて、短いスピーチを英語で発表できる。 専用リスニングテキストを活用して、準2級リスニングレベルの問題がほぼ完全に理解できる。 対話(場面)の表現が理解できる。 授業項目 ~ について達成度を確認する。
2) 前期期末試験まで Pronunciation(暗唱文) Speech(Dialogue) Listening 表現 - 前期期末試験 - 試験答案の返却・解説	1 5	暗唱文を正しい発音で読める。 英語で相手と対話を発表できる。 専用リスニングテキストを活用して、準2級リスニングレベルの問題がほぼ完全に理解できる。 対話(場面)の表現が理解できる。 授業項目 ~ について達成度を確認する。 各試験において間違った部分を理解出来る。
〔教科書〕はちの発音 ハミングメソッド 大庭まゆみ著 ハミングバード、Voice Listening Course 野村和宏著 第一学習社、まるごと使える旅行英会話ミニフレーズ 高橋朋子 アルク 〔参考書・補助教材〕リスニング教材、ビデオ教材、プリント教材		
〔成績評価の基準〕授業中の実践発表・演習テスト・中間および期末試験・レポート課題(100%) - 授業態度(20%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕2-b 〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 〔JABEEとの関連〕		